

三峰川総合開発NEWS



国土交通省 三峰川総合開発工事事務所

天竜川ダム統合管理事務所

News Release

2019/6/28

水 辺 で 乾 杯 i n 三 峰 川

『光でつなぐ水辺で乾杯in天竜川流域+α』も実施

新たな水辺の可能性を創造するミズベリング・プロジェクトは、毎年7月7日、全国同時乾杯を呼びかける『水辺で乾杯』を実施しています。

このイベントに合わせ、三峰川では下記のとおり『水辺で乾杯』を実施します。

また同時に、昨年各所で発生した大規模停電を契機に、光に感謝し、災害に備えるため天竜川流域全体に呼びかけている『光でつなぐ水辺で乾杯in天竜川流域+α』（別添資料）も実施します。

（あかりを持って集合）

参加は自由です。みなさんのお越しをお待ちしています。

- 1. 日 時** 令和元年7月5日（金） 18：15集合、18：30乾杯
- 2. 場 所** 美和ダム管理支所 駐車場
- 3. 実施内容** 各自、あかりと飲み物を持参。乾杯を行う。
写真を『水辺に乾杯』のツイッターに投稿する。
- 4. 持 参 品** あかり（懐中電灯、ローソクなど）、飲み物（ペットボトル飲料など。運転される方は飲酒運転にならないようお願いします。）
- 5. そ の 他** 小雨決行。中止の場合は三峰川総合開発工事事務所ホームページに掲載。

○本資料の配布先

伊那市役所記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 三峰川総合開発工事事務所

副所長 橋野 克彦

総務課長 朝倉 文雄

TEL 0265-98-2921

〒396-0402 長野県伊那市長谷溝口 1527

7月7日 光でつなぐ水辺で乾杯 in 天竜川流域 + a

私たちの暮らしを支える光と水。そこにあることが当たり前になっていませんか？

去年は、台風24号や北海道胆振東部地震などにより、静岡県内をはじめ全国的に大規模な停電が多発しました。当たり前が当たり前ではないと気づいた瞬間だったと思います。

電気と同様、水も当たり前に見えるものではありません。

では、私たちの身近な水道の水や畑や田んぼに引かれる水、そしてその水源や遊び場となる川の水は、どこから来てどこに流れていくのでしょうか？

さあ、7月7日の夜7時7分、光を持ってミズベリング・プロジェクト『水辺で乾杯』（※1）に参加して、光を頼りに長野県・静岡県をまたぐ天竜川の水のつながりを探しましょう。

実施日時： 令和元年7月7日（日）午後7時7分
（7月5日（金）、6日（土）、8日（月）同時刻での実施も可）

場 所： 天竜川流域（※2）または天竜川の水とつながる水辺（※3）

実施方法： ① 事前に乾杯場所を決めて『水辺で乾杯』サイト（※1）で乾杯宣言
② 『水辺で乾杯』を行う際に、災害用ランタン、懐中電灯、キャンドル（※4）など、災害時にも家庭・個人で使用できる『光』を持参し点灯
③ 乾杯写真を水辺で乾杯サイトにアップ
（乾杯の方法は、裏面の『水辺で乾杯5カ条』を参考に実施。詳細はミズベリング・プロジェクト『水辺で乾杯』サイト参照）

※1 ミズベリング・プロジェクト『水辺で乾杯』サイト：<https://mizbedekanpai.mizbering.jp/>

※2 天竜川流域とは、そこに降った雨が天竜川に流れ込むエリアのこと

※3 天竜川の水とつながる水辺とは、天竜川の水を水源としている農業用水や水道水、工業用水を使用している地域等

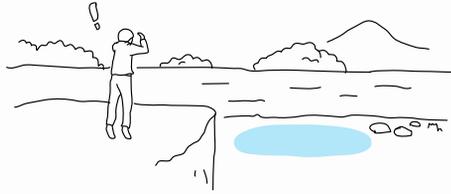
※4 キャンドルを用いる際には火の使用に十分注意すること



水辺で乾杯 5カ条

1

事前に水辺を感じられる、
それっぽい場所を選んでおきましょう。



2

青い物を身につけるなどの粋な趣向が
それなりの一体感を作ります。



※天竜川では光で一体感を作りましょう。

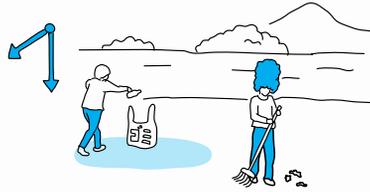
3

お気に入りの一品を持って水辺に集まる
不思議な感じを味わいましょう。



4

長居はせず滞在は30分程度として、
原状回復し速やかに退去しましょう。



5

そのまま帰るのは淋しいので、
場所を変えて飲むのもいいでしょう。



やさしい光のつくり方

「懐中電灯は光が強いな」「ランタンをあらためて買うのはもったいないな」
というお悩みはありませんか？

懐中電灯でも、簡単にやさしい光をつくることができます。

懐中電灯の先端に水の入ったペットボトルを置いたり、
ビニール袋や和紙をかぶせたりしてみましょう。

直線的な光がふんわりとした光に変わります。是非お試しを。

※スマートフォンのライトでも活用可能です。



懐中電灯そのままでは直線的な光



水の入ったペットボトルを先端につけると
ランタンのように光が拡散